

# 第 1 消防体制の現況

## 第 1 消防体制の現況

### 1 消防組織

#### (1) 消防機関と人員

令和4年4月1日現在における市町の消防機関と人員の現況は、第1表のとおりである。

第1表 市町の消防組織数の現況

区 分		平成3年 (4月1日)	令和4年 (4月1日)	対前年比	
				増減数	増減率
消防本部・署所	消防本部	13	13	0	0.0%
	消 防 署	39	39	0	0.0%
	出 張 所	77	77	0	0.0%
	消防職員	3,678	3,688	10	0.3%
	消防吏員	3,661	3,670	9	0.2%
消防団	消 防 団	30	30	0	0.0%
	分 団	535	535	0	0.0%
	消防団員	20,732	20,068	▲664	▲3.2%

近年の推移は、第2表及び第1図、第2図のとおりである。(ともに毎年4月1日時点)

消防吏員は、昨年度に比べ9名増加した。7年続けて増加しており、過去最多の人数となっている。

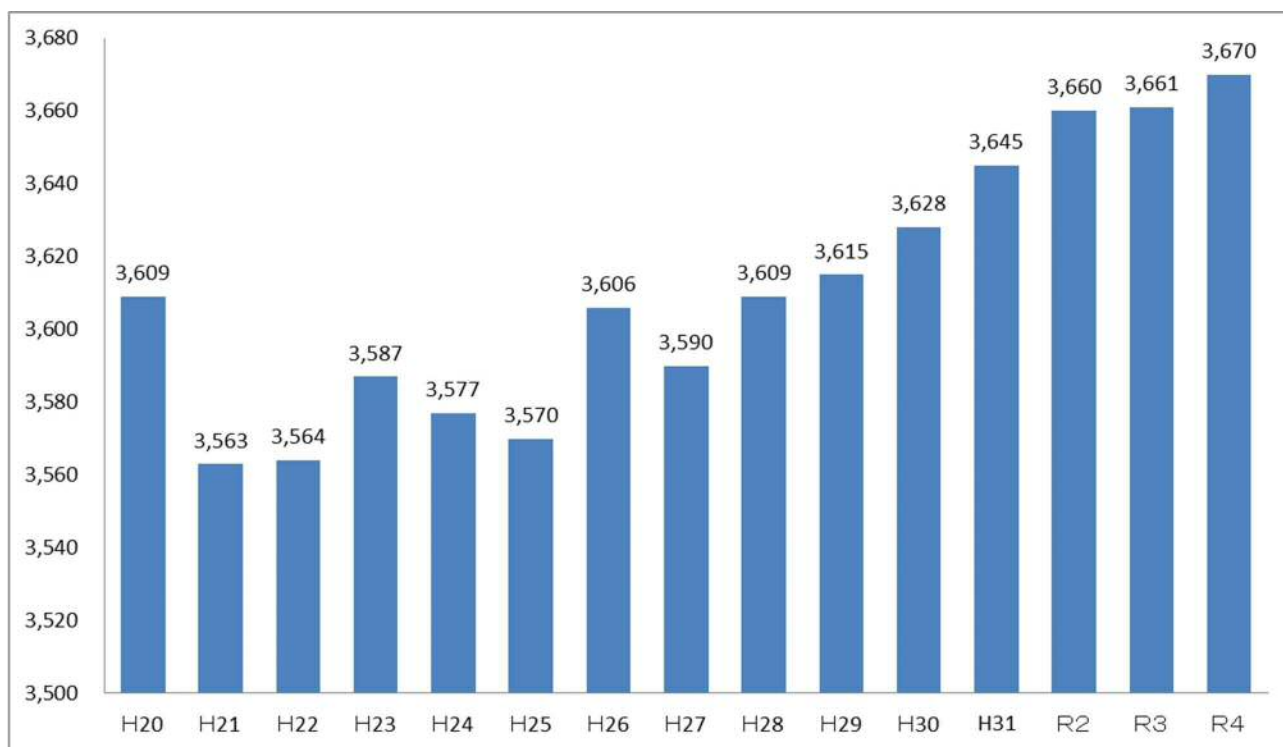
一方、消防団員は全国的な傾向と同じく、過去15年間で約11.2%の減少となっている。

第2表 市町の消防組織数の推移

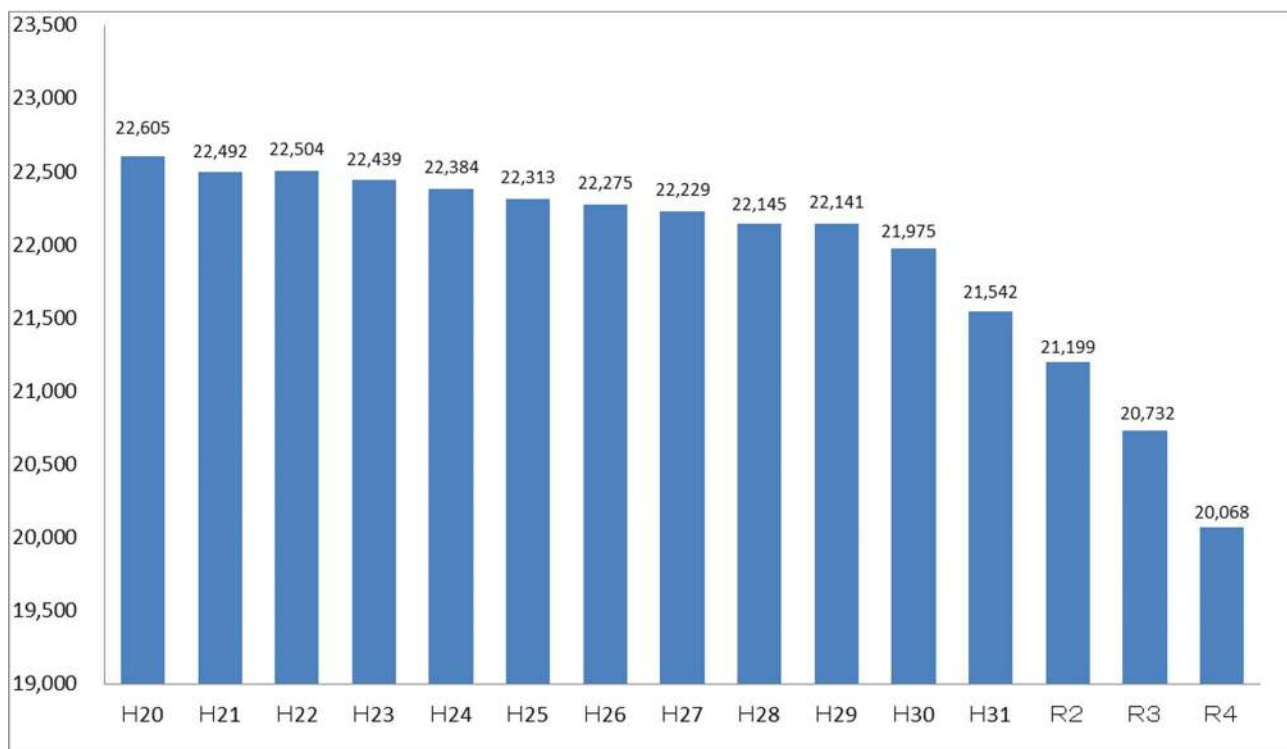
(毎年4月1日)

区 分	10年	15年	20年	25年	30年	31年	R2年	R3年	R4年
消防本部	20	19	14	13	13	13	13	13	13
消 防 署	39	39	40	37	37	38	37	39	39
出 張 所	76	75	75	75	78	77	79	77	77
消 防 団	93	86	30	30	30	30	30	30	30
分 団	700	661	628	548	547	546	546	535	535

第1図 消防吏員数の推移 (毎年4月1日)



第2図 消防団員数の推移 (毎年4月1日)



(2) 消防本部・署

ア 市町の消防事務を統括する消防本部は、令和4年4月1日現在、県内に13本部あり、消防署は39署設置されている。13消防本部のうち、市町単独で消防本部を設置しているものが11あり、残りの2消防本部は地方自治法の規定に基づく地方公共団体の組合により設置している。

イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員の数は、令和4年4月1日現在で3,670人となり、昨年に比べて9人の増加となった。

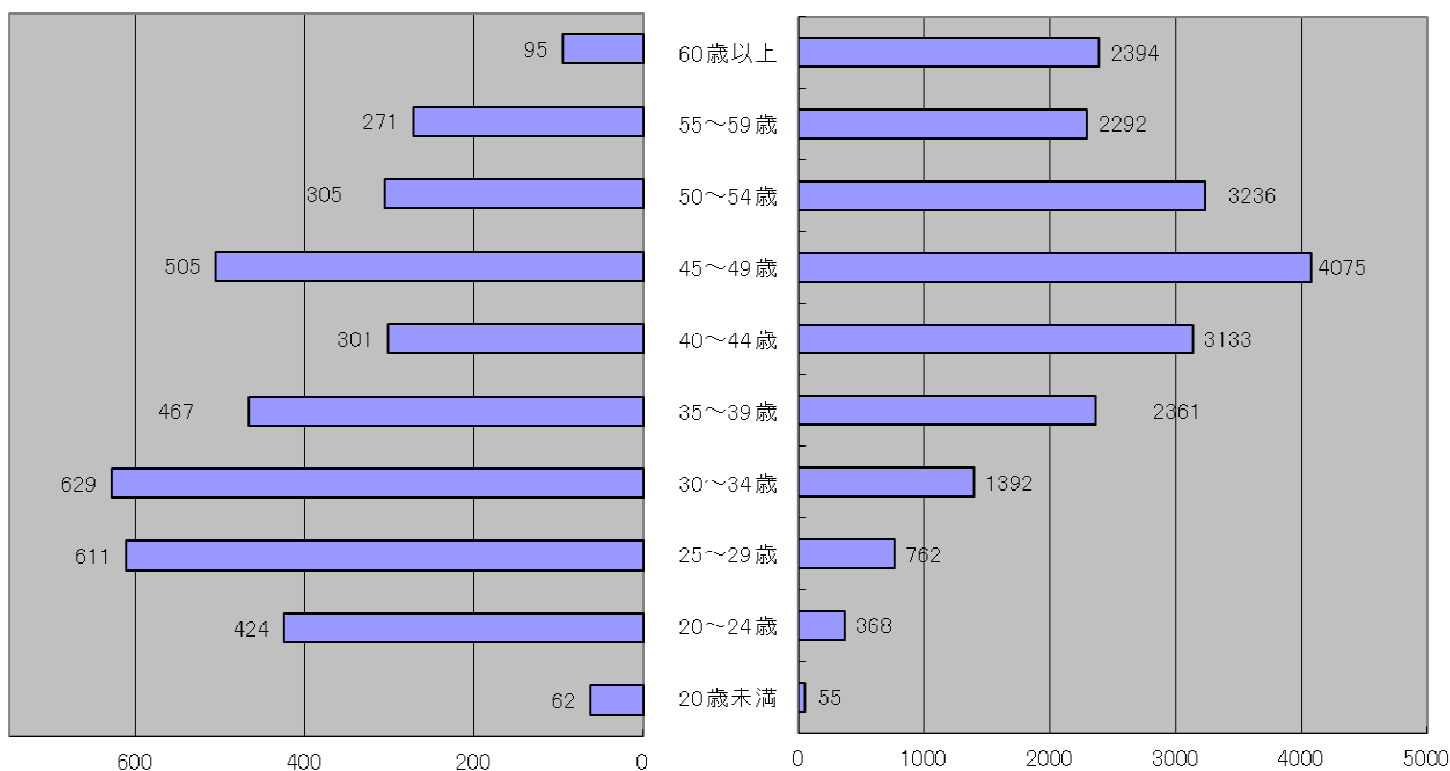
年齢構成は第3図のとおりである。50歳以上が全体の約2割となっており、あと数年は大量退職とそれに伴う大量採用が続く見込みである。また、在職年数別においても、25年以上の在職者が全体の約3割を占めている（第4図）。

なお、平均年齢は年々上昇が続いていたが、大量退職期を迎え新規採用者が増加していることから平成20年から低下傾向となっており、37.6歳となっている（第6図）。

第3図 消防吏員・消防団員の年齢構成（令和4年4月1日現在）

消防吏員数 3,670人  
平均年齢 37.6歳

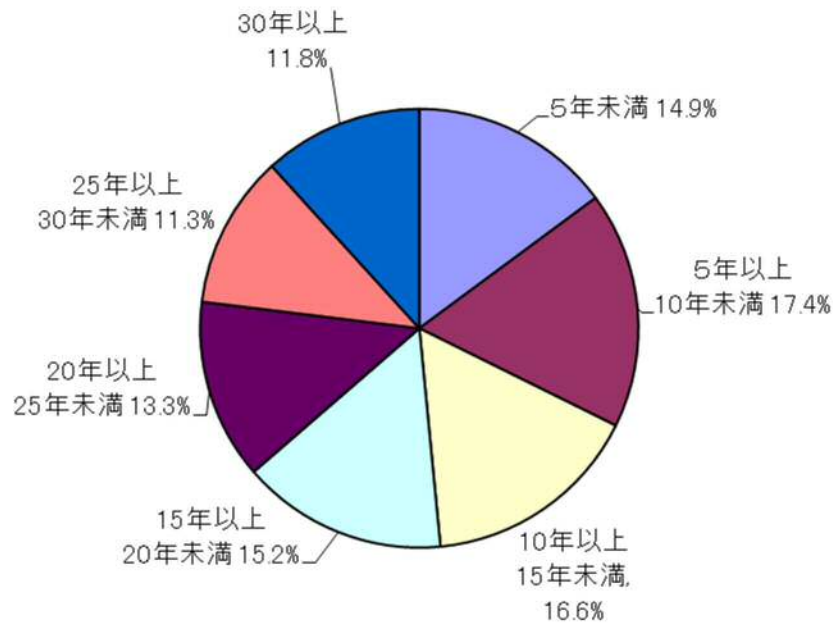
消防団員数 20,068人  
平均年齢 47.1歳



第4図 消防吏員の在職年数別構成(令和4年4月1日現在)



第5図 消防団員の在職年数別構成(令和4年4月1日現在)



(3) 消防団

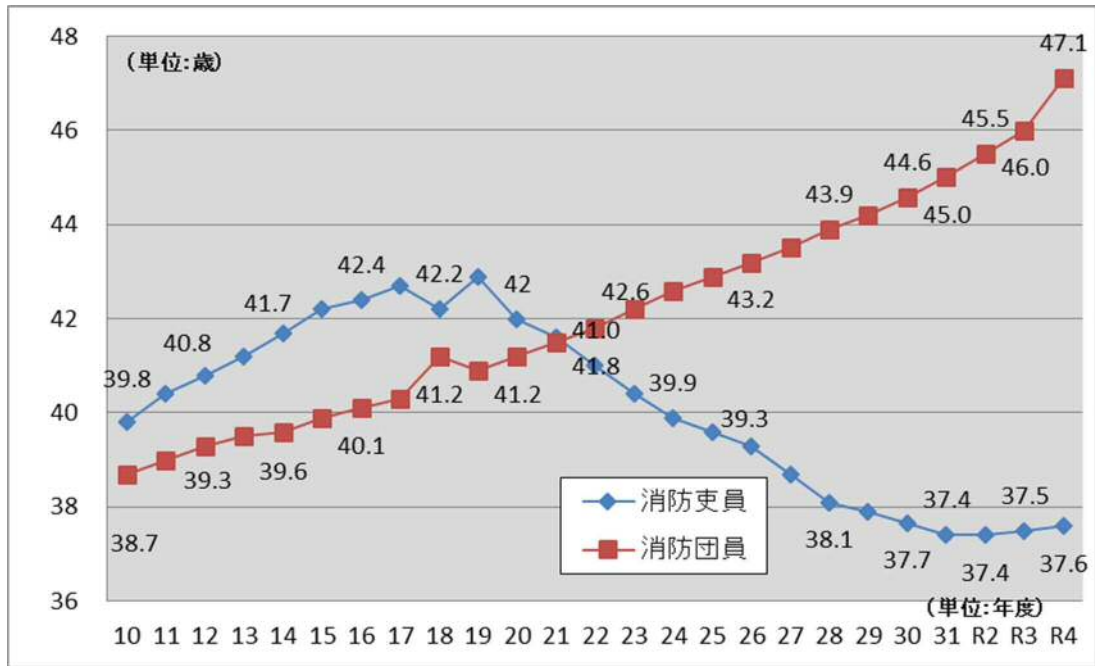
ア 県内の消防団は、令和4年4月1日現在で30消防団（535分団）が編成されており、広島市が各区に消防団を置く多団制をとっているが、他の市町では、1市町1団制をとっている。

## イ 消防団員

県内の消防団員数は、第2図のとおり年々減少傾向にあり、令和4年4月1日現在においては、20,068人で前年より664人減少している。年齢構成別消防団員数は、第3図のとおりであり、在職年数別消防団員数は、第5図のとおりで在職10年未満の団員が全体の約3割を占めている。

また、平均年齢の推移は、第6図のとおりで、47.1歳となっており、上昇傾向にある。

第6図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移(各年度4月1日時点)



## 2 消防の常備化

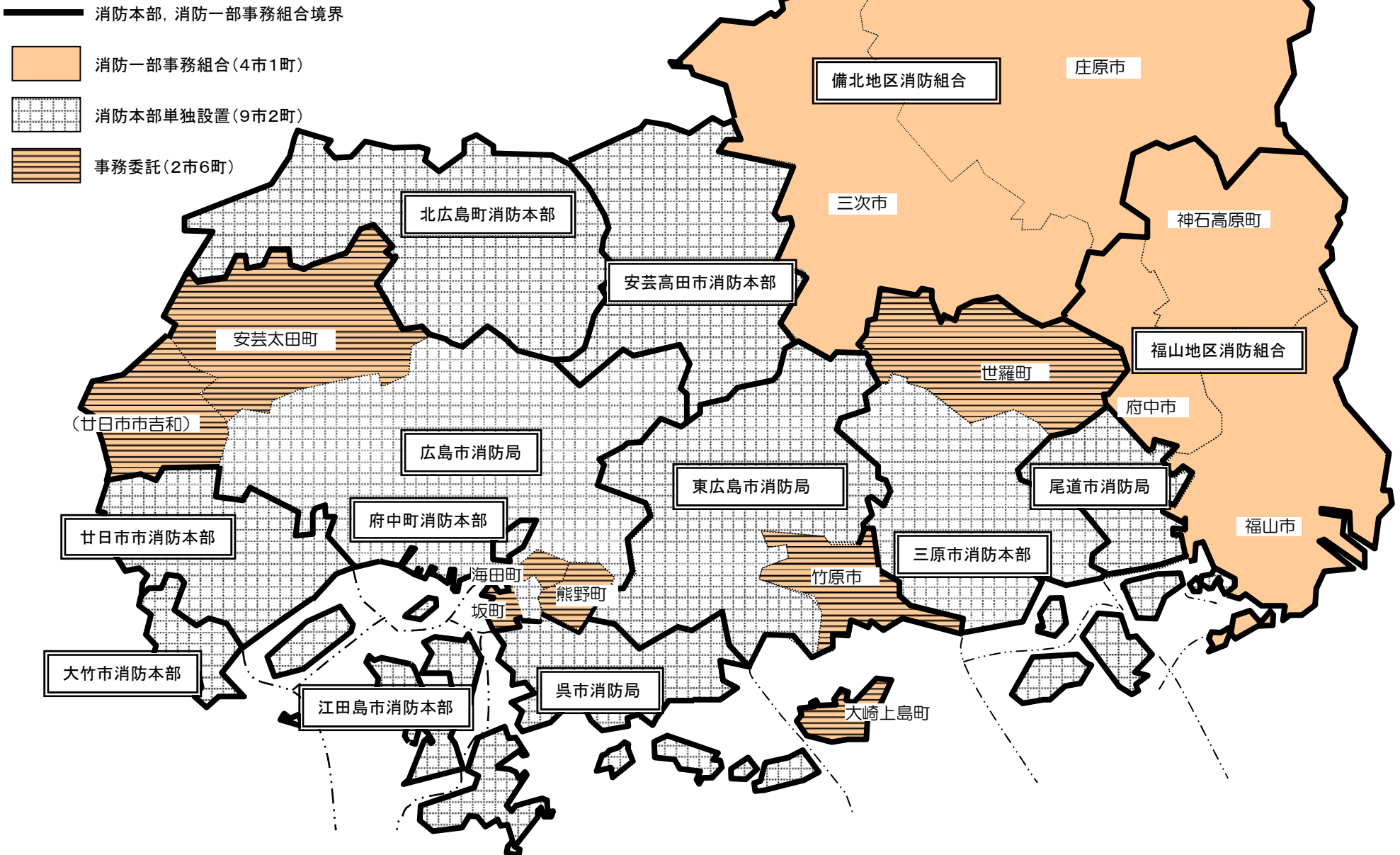
「消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令」の指定を受け、消防本部及び消防署を設置している市町（一部事務組合及び事務委託によるものを含む。）は、23市町であり、常備化率は市町数で100%に達している。令和4年4月1日現在の状況は第3表及び第7図のとおりである。

第3表 常備化の状況

区 分		市	町	計
市 町 数		14	9	23
内 訳	単 独	9	2	11
	一部事務組合	4	1	5
	事務委託	2	6	8

☆内訳の合計が市町数と相違しているのは、廿日市市が、単独で消防本部を設置しつつ、市内の一部地域(吉和地区)について事務委託を行っていることにより二重に計上されているためである。

# 第7図 消防現況図（令和4年4月1日現在）



### 3 消防の広域応援体制

消防においても市町が単独で処理するよりも効率的であるとして、共同組織等又は相互に応援する広域消防体制の整備が進められている。その方法として、地方自治法の規定に基づく一部事務組合又は事務委託によるものと、消防組織法の規定に基づく消防相互応援協定によるものがある。

令和4年4月1日現在における県内市町による一部事務組合数、事務委託数は、第3表のとおりである。一方、消防相互応援協定については、昭和62年10月1日、大規模災害に備え、今までの応援協定を廃止（県外団体との協定を除く。）し、県内どの団体からも応援可能な広域消防相互応援協定として「広島県内広域消防相互応援協定」（平成29年6月1日改正）が締結された。この協定の特徴は次のとおりである。

- (1) 県内の市町及び消防組合が一本化した協定書により締結する。
- (2) 協定の実施区域は、県内全域とする。
- (3) 対象とする災害は、協定市町等の応援を必要とするすべての災害とする。
- (4) 応援要請がない場合であっても、必要があると認めた場合は、応援することができる。
- (5) 応援に要する経費は、現地調達物資を除き、原則として応援側が負担する。

また、高速道路における消防の特殊性から、県内のインターチェンジ所在団体により、平成5年10月26日付けで「広島県内高速道路消防相互応援協定」が締結されている。

広島市が平成2年5月16日から運航させている消防ヘリコプターについては、県内全市町村が平成2年3月7日付けで「広島県内航空消防応援協定」を締結している。また、広島県が平成8年7月11日から運行させている防災ヘリコプターについては、広島県、県内全市町村及び県内全消防組合が「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結している。

### 4 消防施設

市町の消防施設は、国が示す「消防力の整備指針」及び「消防水利の基準」を基準として、計画的に整備が進められている。

#### (1) 消防機械

消防機関における消防機械の保有数の推移は、第4表のとおりである。消防団においては、小型動力ポンプ等の整備により機動力の確保が図られている。

#### (2) 消防水利

消防水利は、火災鎮圧のためには消防機械と共に不可欠なものである。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と、河川、池、湖、沼、海等の自然水利があり、人工水利と自然水利の適正な組合せを考慮することが必要である。その保有数の推移は、第8図のとおりである。

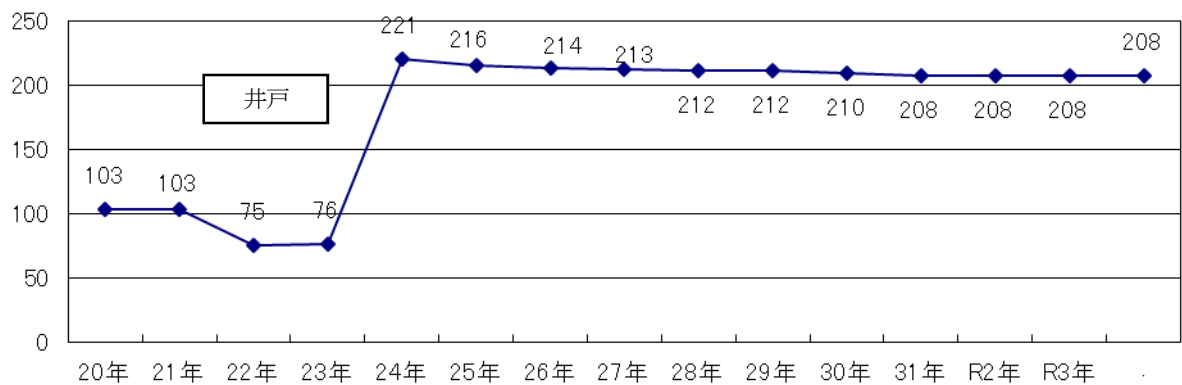
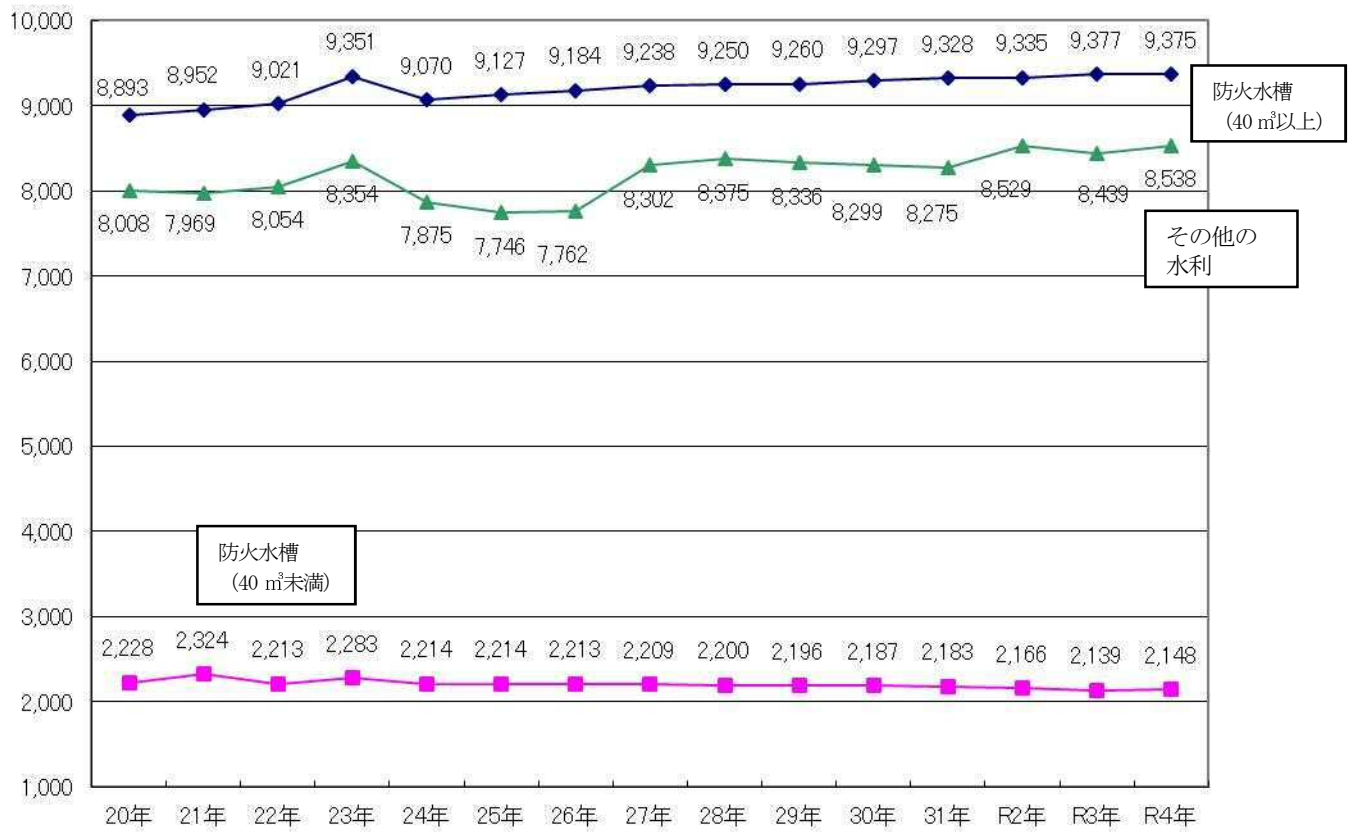
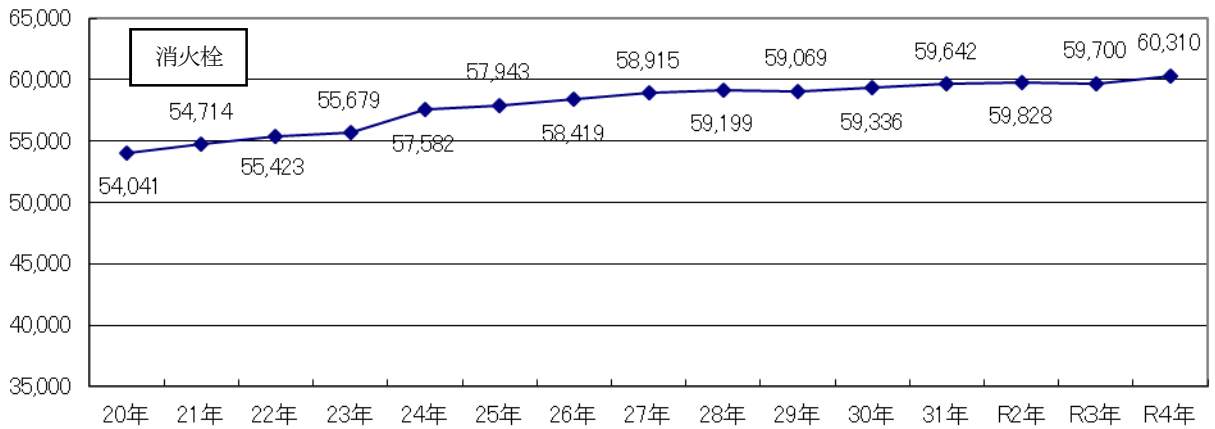


第4表 消防機械の保有数の推移

(毎年4月1日)

区 分		25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	R2年	R3年	R4年
消防本部・署所	消防ポンプ自動車	133	131	131	135	137	142	140	145	145	146
	水槽付消防ポンプ自動車	75	77	77	79	71	65	64	65	65	65
	救助工作車	32	32	31	31	31	30	30	29	29	29
	小型動力ポンプ	92	93	95	90	90	89	82	84	83	81
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	34	32	32	31	30	30	30	31	31	28
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	31	32	34	29	29	29	29	29	29	29
	化学消防自動車	21	21	21	20	19	18	18	18	18	18
	救急自動車	162	162	162	162	163	164	164	169	170	170
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	173	172	217	212	182	181	171	182	182	184
消防団	消防ポンプ自動車	188	187	188	184	181	180	176	175	172	172
	水槽付消防ポンプ自動車	-	1	1	1	2	2	2	2	2	2
	小型動力ポンプ	1,924	1,764	1,726	1,726	1,699	1,692	1,679	1,637	1,460	1,446
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	1,225	1,226	1,230	1,231	1,232	1,229	1,230	1,227	1,225	1,219
	その他の消防自動車	48	46	49	49	43	46	56	46	52	56
合 計	消防ポンプ自動車	321	318	319	319	318	322	316	320	317	318
	水槽付消防ポンプ自動車	75	78	78	80	73	67	66	67	67	67
	救助工作車	32	32	31	31	31	30	30	29	29	29
	小型動力ポンプ	2,016	1,857	1,821	1,816	1,789	1,781	1,761	1,721	1,543	1,527
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	1,259	1,258	1,262	1,262	1,262	1,259	1,260	1,258	1,256	1,247
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	31	32	34	29	29	29	29	29	29	29
	化学消防自動車	21	21	21	20	19	18	18	18	18	18
	救急自動車	162	162	162	162	163	164	164	169	170	170
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	221	218	267	261	225	228	227	228	234	240

第8図 消防水利(人工水利)の保有数の推移



(3) 消防通信施設

火災等の被害を最小限に抑えるためには、火災等を早期に覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに、現場においては、情報の収集及び指揮命令の伝達を迅速かつ的確に行うことが重要である。

消防通信施設には、火災報知専用電話（119番）、火災報知機、消防電話、消防無線電話等があり、4月1日現在の状況は、第5表のとおりである。

第5表 消防通信施設等の状況

(毎年4月1日)

区 分		27年	28年	29年	30年	31年	R2年	R3年	R4年
消防救急業務用無線局	基地局及び固定局	156	113	119	119	126	126	122	125
	移動局	1,984	2,791	2,375	2,389	2,922	2,947	2,913	2,908
消防機関にある電話 (回線)	火災報知専用電話 (119)	236	205	195	194	186	183	191	181
	消防電話 (消防機関相互専用)	60	45	45	55	55	67	67	67
	一般加入電話	785	666	706	775	783	793	791	799
救急指令装置		3	3	4	5	4	6	6	6

(4) 化学消火薬剤

近年、産業経済の発展と生活様式の多様化に伴い、各種の危険物施設及び危険物品が増加しており、これらの危険物火災に対処するため化学消火薬剤の備蓄が図られている。4月1日現在の市町の備蓄状況は、第6表のとおりである。

第6表 化学消火剤の備蓄状況

(毎年4月1日)単位:k1

区 分	たん白系	合成界面 活性剤	水成膜泡 消火薬剤	水溶性液体 用泡消火剤
28年	58.22	23.17	11.89	1.84
29年	48.50	26.27	8.98	12.57
30年	45.34	23.72	6.42	12.38
31年	40.50	21.99	5.87	9.71
R2年	28.54	22.79	14.77	9.87
R3年	28.34	24.36	14.50	7.81
R4年	27.04	23.89	14.97	6.00

## 5 消防費

### (1) 消防費の決算状況

令和3年度の市町の消防費歳出決算額は489億8,078万円であり、普通会計歳出決算額に占める割合は3.1%となっている。これを前年度と比較すると、消防費歳出決算額は、9億1,620万円(1.9%)増加している。

一部事務組合を含めると、消防費歳出決算額は567億9,507万円となっており、前年度に比べ15億3,590万円(2.8%)増加している。また、1世帯当たりの消防費は42,754円、県民1人当たりでは20,366円となっている。前年度と比較すると、1世帯当たりでは1,202円の増加、1人当たりでは719円の増加となっている。1人当たりの消防費が最も低い市町は、府中町で10,999円、ついで海田町(11,731円)、福山市(12,092円)の順となっており、最も高い市町は安芸太田町(51,695円)で府中町の約5倍となっている。

消防費決算額の対前年度比較は、第7表のとおりである。

第7表 消防費の決算状況

区 分	単位	令和2年度 (A)	令和3年度 (B)	(B)-(A)
普通会計歳出決算額 (1)	千円	1,754,546,480	1,589,652,248	▲164,894,232
消防費決算額歳出決算額 (市町分)	千円	48,064,581	48,980,781	916,200
消防費決算額歳出決算額 (一部事務組合含む) (2)	千円	55,259,163	56,795,067	1,535,904
消防費決算額の財源内訳のうち 一般財源等	千円	42,288,676	43,099,955	811,279
1世帯当たりの消防費 $\frac{(2)}{\text{世帯数}}$	円	41,553	42,754	1,202
県民1人当たり消防費 $\frac{(2)}{\text{人 口}}$	円	19,648	20,366	719
(2) / (1)	%	3.1	3.6	0.4

\* (2)の消防費決算額歳出決算額(一部事務組合含む)には、各市町から各消防組合への補助金及び負担金も含まれている。

### (2) 経費の性質別内訳

消防費歳出決算額の性質別内訳は、人件費が292億6,526万円と最も多く、消防費の約50%を占めている。その他には、普通建設事業費(116億7,872万円)、

物件費(41億1,957万円)などがある。前年度と比較すると、人件費は約0.9%の増加、普通建設事業費は約0.8%の減少となっている。消防費の性質別歳出決算額の対前年度比較は、第8表のとおりである。

第8表 消防費の性質別歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	令和2年度	令和3年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
人 件 費	29,017,908	29,265,264	247,356	0.9%
物 件 費	4,151,537	4,119,573	▲31,964	▲0.8%
普通建設事業費	10,384,916	11,678,720	1,293,804	12.5%
補助事業費	1,269,269	660,604	▲608,665	▲48.0%
単独事業費	8,858,653	10,956,846	2,098,193	23.7%
その他	256,994	61,270	▲195,724	▲76.2%
補 助 費 等	11,019,038	11,195,912	176,874	1.6%
そ の 他	685,764	535,598	▲150,166	▲21.9%
計	55,259,163	56,795,067	1,535,904	2.8%

(3) 消防費の財源

ア 財源構成

消防費の財源としては、一般財源と特定財源とがある。一般財源は、地方税、地方交付税及び地方譲与税等などで430億9,996万円、特定財源は、国庫支出金、地方債、県支出金で104億7,393万円、その他の財源は、32億2,118万円である。また、地方交付税における消防費の基準財政需要額は361億7,583万円となり、前年に比べて2億7,689万円(0.8%)増加した。消防費決算額の財源内訳は、第9表のとおりである。

第9表 消防費決算額の財源内訳

(単位：千円，%)

区 分	令和2年度	令和3年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
一般財源等	42,288,676	43,099,955	811,279	1.9%
特定財源等	9,424,713	10,473,928	1,049,215	11.1%
国庫支出金	698,239	348,841	▲349,398	▲50.0%
県支出金	115,475	77,620	▲37,855	▲32.8%
地方債	8,610,999	10,047,467	1,436,468	16.7%
その他財源	3,545,774	3,221,184	▲324,590	▲9.2%
計	55,259,163	56,795,067	1,535,904	2.8%

イ 補助金

消防防災施設等整備に対する補助金の推移は第10表のとおりである。

第10表 消防防災施設等整備費補助事業（国庫）の推移

(単位：千円)

区分	ポンプ車	小型ポンプ付 積載車	耐震性貯水槽 (40m <sup>3</sup> 級)	その他	計
19年度	16,336	—	85,293	109,287	210,916
20年度	5,852	—	84,393	297,534	387,779
21年度	6,832	—	106,567	91,408	204,807
22年度	—	—	77,156	171,782	248,938
23年度	7,197	—	28,062	463,716	498,975
24年度	—	—	51,202	863,287	914,489
25年度	20,360	—	72,200	127,846	220,406
26年度	10,261	—	58,717	143,389	212,367
27年度	28,414	—	5,386	70,158	103,958
28年度	90,918	—	43,088	145,807	279,813
29年度	20,719	—	37,702	14,549	72,970
30年度	22,579	—	49,395	29,098	101,072
R元年度	57,197	—	21,944	80,505	159,646
R2年度	61,951	—	19,201	6,881	88,033
R3年度	57,197	—	21,944	80,505	159,646

第1-1表 消防力総括票

区 分		単位	令和3年 4月1日現在 (A)	令和4年 4月1日現在 (B)	(B) - (A)	
1 消防職員・ 団 数	(1) 消防本部数	本部	13	13	0	
	消防署数	署	39	39	0	
	出張所数	所	77	77	0	
	消防職員数(実員)	人	3,678	3,688	10	
	{ 消防職員数(条例定員) 消防吏員数(実員) その他の職員数(実員)	〃	〃	3,624	3,624	0
		〃	〃	3,661	3,670	9
		〃	〃	17	18	1
	(2) 消防団数	団	30	30	0	
	分団数	分団	535	535	0	
	消防団員数(条例定数)	人	23,263	22,849	△ 414	
〃(実員)	〃	20,732	20,068	△ 664		
2 消 防 費	消防費決算額(ア)	千円	55,259,163	56,795,067	1,535,904	
	普通会計歳出決算額(イ)	〃	1,754,546,480	1,589,652,248	△ 164,894,232	
	(ア) / (イ) × 100	%	3.1	3.6	0.4	
3 消 防 機 械	(1) 消防ポンプ自動車	台	145	146	1	
	水槽付消防ポンプ自動車	〃	65	65	0	
	小型動力ポンプ	〃	83	81	△ 2	
	はしご付消防自動車(屈折はしご付含む)	〃	29	29	0	
	救助工作車	〃	29	29	0	
	化学消防車	〃	18	18	0	
	救急自動車	〃	170	170	0	
	消防艇	隻	3	3	0	
	小型動力ポンプ付積載車	台	31	28	△ 3	
	その他の消防自動車等	〃	182	184	2	
	ヘリコプター	機	1	1	0	
	(2) 消防ポンプ自動車	台	172	172	0	
	水槽付消防ポンプ自動車	〃	2	2	0	
	小型動力ポンプ	〃	1,460	1,446	△ 14	
	小型動力ポンプ付積載車	〃	1,225	1,219	△ 6	
その他の消防自動車等	〃	52	56	4		
4 消 防 水 利	消火栓	基	59,700	60,310	610	
	防火水槽 {	40立方メートル以上	〃	9,377	9,375	△ 2
		20~40立方メートル未満	〃	2,139	2,148	9
	井戸	個	208	208	0	
	その他	箇所	8,439	8,538	99	
5 火 災 通 信 施 設	消防用無線局 {	基地局及び固定局	局	122	125	3
		移動局	〃	2,913	2,908	△ 5
	火災報知器 {	受信機	基	0	0	0
		発信機	〃	0	0	0
	消防機関に あるもの {	火災報知専用電話	回線	191	181	△ 10
		消防電話	〃	67	67	0
		加入電話	〃	791	799	8

消防費決算額の欄は、(A)欄:令和元年度決算状況、(B)欄:令和3年度決算状況をそれぞれ示す。

第1-2表 消防本部一覧

区 分	消防本部 設置年月日	管内面積(km <sup>2</sup> )	管内人口(人)	組合構成市町又は委託町
広島市消防局	昭和23. 3. 7	1,457.34	1,262,526	海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区
呉市消防局	昭和23. 3. 7	352.83	213,008	
三原市消防本部	昭和23. 3. 7	749.65	105,769	世羅町
尾道市消防局	平成18. 1. 10	285.11	131,887	
大竹市消防本部	昭和25. 3. 25	78.66	26,335	
東広島市消防局	平成17. 2. 7	796.50	220,263	竹原市, 大崎上島町
廿日市市消防本部	昭和32. 4. 1	343.97	116,029	(吉和地区を除く)
安芸高田市消防本部	平成16. 3. 1	537.71	27,529	
江田島市消防本部	昭和48. 4. 1	100.72	21,770	
府中町消防本部	昭和42. 4. 1	10.41	52,935	
北広島町消防本部	平成17. 2. 1	646.20	17,797	
備北地区消防組合 消防本部	昭和45. 10. 1	2,024.67	83,766	三次市, 庄原市
福山地区消防組合 消防局	平成2. 4. 1	1,095.45	509,046	福山市, 府中市, 神石高原町

※ 面積は, 国土地理院調査R3.10.1現在。人口は, 住民基本台帳R4.1.1現在。



第1-3表 消防の現況

区分 団体名	消防本部・署所			消防団			面積 (km <sup>2</sup> )	人口	世帯数	普通会計歳出 決算額 (R3年度) (A) (千円)	消防費 (R3年度) (B) (千円)	消防費に係る 基準財政需要額 (R3年度) (C) (千円)	一般財源等 (R3年度) (D) (千円)	B/A (%)	C/B (%)	D/B (%)
	消防署数	出張所数	職員数	消防団数	分団数	団員数										
広島市	8	32	1,346	8	84	2,397	906.69	1,189,149	575,232	714,072,933	18,949,298	13,577,113	11,562,095	2.7	71.6	61.0
呉市	2	12	385	1	36	1,683	352.83	213,008	107,089	107,830,324	3,789,914	2,710,656	3,468,421	3.5	71.5	91.5
竹原市	—	—	—	1	6	361	118.23	24,071	12,112	14,487,465	532,965	398,736	499,037	3.7	74.8	93.6
三原市	3	4	172	1	31	1,219	471.51	90,320	43,111	53,328,894	1,829,895	1,294,968	1,301,794	3.4	70.8	71.1
尾道市	3	4	222	1	45	1,485	285.11	131,887	63,940	68,051,087	3,582,412	1,770,479	2,364,741	5.3	49.4	66.0
福山市	—	—	—	1	60	2,563	517.72	463,324	212,326	203,252,941	5,602,514	5,186,364	5,519,931	2.8	92.6	98.5
府中市	—	—	—	1	13	735	195.75	37,226	17,026	24,567,982	663,770	601,275	613,761	2.7	90.6	92.5
三次市	—	—	—	1	39	1,465	778.18	50,398	23,301	39,669,071	1,485,322	954,860	1,237,217	3.7	64.3	83.3
庄原市	—	—	—	1	24	1,537	1,246.49	33,368	15,183	34,118,299	1,073,815	760,664	930,335	3.1	70.8	86.6
大竹市	1	—	47	1	12	301	78.66	26,335	12,870	16,870,944	490,225	469,100	438,874	2.9	95.7	89.5
東広島市	3	6	299	1	37	1,389	635.16	189,039	87,971	95,727,832	3,330,277	2,368,794	2,207,122	3.5	71.1	66.3
廿日市市	4	1	187	1	24	599	489.49	116,636	52,743	59,745,125	2,364,334	1,598,770	1,950,185	4.0	67.6	82.5
安芸高田市	1	—	58	1	37	762	537.71	27,529	13,407	21,792,642	767,560	647,724	597,095	3.5	84.4	77.8
江田島市	1	1	67	1	17	458	100.72	21,770	11,977	15,867,553	608,087	543,875	561,770	3.8	89.4	92.4
府中町	1	—	58	1	3	64	10.41	52,935	23,666	21,198,782	582,251	713,957	523,011	2.7	122.6	89.8
海田町	—	—	—	1	3	85	13.79	30,403	13,821	13,067,968	356,652	475,886	343,183	2.7	133.4	96.2
熊野町	—	—	—	1	10	155	33.76	23,584	10,578	10,487,715	643,362	367,766	423,287	6.1	57.2	65.8
坂町	—	—	—	1	8	199	15.69	12,943	5,783	7,202,178	178,251	251,047	162,376	2.5	140.8	91.1
安芸太田町	—	—	—	1	11	386	341.89	5,840	3,082	8,558,459	301,901	202,691	239,250	3.5	67.1	79.2
北広島町	1	3	59	1	14	658	646.20	17,797	8,358	17,139,095	655,088	444,916	570,364	3.8	67.9	87.1
大崎上島町	—	—	—	1	9	312	43.11	7,153	4,193	7,737,148	331,367	205,862	271,365	4.3	62.1	81.9
世羅町	—	—	—	1	5	625	278.14	15,449	6,773	13,319,660	478,908	370,293	417,410	3.6	77.3	87.2
神石高原町	—	—	—	1	7	630	381.98	8,496	3,869	12,564,875	382,613	260,033	372,314	3.0	68.0	97.3
備北地区消防組合	3	7	215	—	—	—	—	—	—	1,967,297	1,360,821	—	1,346,952	69.2	—	99.0
福山地区消防組合	8	7	573	—	—	—	—	—	—	7,025,979	6,453,465	—	5,178,065	91.9	—	80.2
市町計	28	63	2,900	30	535	20,068	8,479.22	2,788,660	1,328,411	1,580,658,972	48,980,781	36,175,829	36,574,938	3.1	73.9	74.7
組合計	11	14	788	—	—	—	—	—	—	8,993,276	7,814,286	—	6,525,017	86.9	—	83.5
県計	39	77	3,688	30	535	20,068	8,479.22	2,788,660	1,328,411	1,589,652,248	56,795,067	36,175,829	43,099,955	3.6	63.7	75.9

※ 令和4年度消防防災・震災対策現況調査より。

(消防本部の職員数及び消防団の団員数はR4.4.1現在。人口及び世帯数は、住民基本台帳R4.1.1現在。面積は、国土地理院調査R3.10.1現在。)

(普通会計歳出決算額、消防費、消防費に係る基準財政需要額及び一般財源等は、令和元年度地方財政状況調査より)

第1-4表 階級別消防吏員数

(令和4年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	小計		消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	平均年齢
	うち女性												
県計	3,670	125	—	1	10	29	119	468	846	1,237	156	804	37.6
うち女性	125	125	—	—	—	—	4	14	14	40	4	49	
広島市	1,345	61	—	1	5	7	54	251	340	381	3	303	35.7
呉市	379	12	—	—	1	4	20	42	73	122	13	104	38.6
三原市	172	3	—	—	—	1	6	6	31	76	17	35	39.8
尾道市	221	7	—	—	1	2	5	31	65	80	8	29	41.5
大竹市	46	—	—	—	—	—	1	6	20	9	7	3	39.7
東広島市	295	9	—	—	1	5	10	22	71	110	12	64	37.6
廿日市市	186	7	—	—	—	1	3	11	30	74	23	44	41.9
安芸高田市	58	4	—	—	—	—	1	4	13	20	1	19	34.0
江田島市	67	4	—	—	—	—	1	11	19	13	6	17	38.0
府中町	58	2	—	—	—	—	1	4	18	21	4	10	39.9
北広島町	57	—	—	—	—	—	1	4	16	18	—	18	35.5
備北地区 消防組合	214	4	—	—	1	—	6	17	46	77	22	45	36.4
福山地区 消防組合	572	12	—	—	1	9	10	59	104	236	40	113	38.3

第1-5表 勤務体制別消防職員数

(令和4年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	消防職員の内訳										
	計	消防吏員数								その他の職員	
		毎日勤務者	うち女性	2部制	うち女性	3部制	うち女性	派遣等	うち女性		うち女性
県計	3,688	651	59	2,858	51	53	2	108	13	18	6
広島市	1,346	246	33	1,005	21	36	2	58	5	1	1
呉市	385	53	5	323	7	—	—	3	—	6	—
三原市	172	27	—	144	3	—	—	1	—	—	—
尾道市	222	42	3	179	4	—	—	—	—	1	1
大竹市	47	10	—	36	—	—	—	—	—	1	—
東広島市	299	45	4	218	3	17	—	15	2	4	2
廿日市市	187	33	3	150	4	—	—	3	—	1	—
安芸高田市	58	20	3	38	1	—	—	—	—	—	—
江田島市	67	14	—	47	2	—	—	6	2	—	—
府中町	58	12	1	44	1	—	—	2	—	—	—
北広島町	59	9	—	48	—	—	—	—	—	2	1
備北地区消防組合	215	29	—	176	2	—	—	9	2	1	—
福山地区消防組合	573	111	7	450	3	—	—	11	2	1	1

第1-6表 在職年数別消防吏員数

(令和4年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
県計	3,670	610	693	679	386	268	497	537
広島市	1,345	239	307	290	130	65	133	181
呉市	379	74	74	45	32	40	48	66
三原市	172	31	20	20	30	7	21	43
尾道市	221	47	14	30	43	18	43	26
大竹市	46	5	4	9	7	7	7	7
東広島市	295	60	27	57	40	22	52	37
廿日市市	186	13	36	23	11	17	43	43
安芸高田市	58	19	11	7	2	4	11	4
江田島市	67	12	14	9	3	3	19	7
府中町	58	3	11	14	6	5	12	7
北広島町	57	12	19	6	2	1	0	17
備北地区消防組合	214	42	40	33	29	10	31	29
福山地区消防組合	572	53	116	136	51	69	77	70

第1-7表 階級別消防団員数

(令和4年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	小計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	平均年齢	条例定数
		うち女性									
県計	20,068	579	30	171	721	831	1,686	2,928	13,701	47.1	22,849
うち女性	579	579	—	1	17	25	36	52	448	—	—
広島市	2,397	146	8	17	93	183	291	392	1,413	51.8	2,753
呉市	1,683	36	1	15	40	57	284	417	869	49.6	1,900
竹原市	361	15	1	3	6	7	14	53	277	49.5	430
三原市	1,219	20	1	11	38	31	69	116	953	50.1	1,369
尾道市	1,485	51	1	13	53	56	184	281	897	45.6	1,716
福山市	2,563	47	1	8	68	120	172	172	2,022	42.1	2,864
府中市	735	14	1	4	21	25	49	114	521	45.9	846
三次市	1,465	40	1	11	49	80	119	197	1,008	49.2	1,620
庄原市	1,537	5	1	24	34	47	108	182	1,141	45.2	1,765
大竹市	301	32	1	4	14	13	28	54	187	46.1	330
東広島市	1,389	72	1	14	67	46	100	175	986	47.8	1,637
廿日市市	599	43	1	5	34	24	39	87	409	47.4	732
安芸高田市	762	13	1	9	55	36	37	93	531	46.6	865
江田島市	458	16	1	8	17	18	55	103	256	49.7	500
府中町	64	4	1	2	3	3	6	25	24	46.1	75
海田町	85	10	1	2	3	2	16	12	49	49.5	125
熊野町	155	—	1	2	10	10	3	20	109	43.9	157
坂町	199	1	1	2	8	8	16	50	114	43.5	220
安芸太田町	386	5	1	3	19	10	31	65	257	48.6	500
北広島町	658	2	1	4	39	14	—	69	531	45.7	720
大崎上島町	312	—	1	3	11	9	19	23	246	44.1	360
世羅町	625	7	1	3	19	4	20	127	451	43.8	650
神石高原町	630	—	1	4	20	28	26	101	450	43.9	715

第1-8表 在職年数別消防団員数

(令和4年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
県計	20,068	2,985	3,499	3,242	3,047	2,666	2,269	2,360
広島市	2,397	400	421	370	385	272	254	295
呉市	1,683	190	300	300	225	190	200	278
竹原市	361	44	51	49	59	57	48	53
三原市	1,219	149	197	187	174	167	157	188
尾道市	1,485	272	247	249	223	201	163	130
福山市	2,563	477	533	474	389	343	213	134
府中市	735	56	122	99	125	119	108	106
三次市	1,465	233	204	229	183	221	159	236
庄原市	1,537	176	263	246	254	226	214	158
大竹市	301	45	68	49	42	34	28	35
東広島市	1,389	227	229	187	251	175	165	155
廿日市市	599	112	107	77	88	64	50	101
安芸高田市	762	92	135	136	132	117	86	64
江田島市	458	71	105	76	52	45	41	68
府中町	64	14	14	4	12	7	3	10
海田町	85	14	11	21	18	8	11	2
熊野町	155	36	32	33	18	16	8	12
坂町	199	41	48	36	32	11	15	16
安芸太田町	386	54	49	49	44	45	57	88
北広島町	658	55	96	117	104	99	111	76
大崎上島町	312	39	67	59	38	42	33	34
世羅町	625	105	101	107	107	107	53	45
神石高原町	630	83	99	88	92	100	92	76

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その1)

(令和4年4月1日現在 単位:台)

区分 消防本部名	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車 (ポンプ付でない車両を含む)				を動屈 車折は しご付 ポンプ 付消防 ポンプ でない 車両自 ら	大型 高所 放水 車	泡 原 液 搬 送 車	化学消防 自動車		救 急 自 動 車	指 揮 車	消 防 艇	救 助 工 作 車	林 野 火 災 工 作 車	電 源 ・ 照 明 車	小型動力ポンプ	
	B ・ 1 以上	B ・ 1 以上	18 m 以下	24 m	30 m	38 m 以上				泡 消 火 型	粉 末 消 火 型							付小 積型 載動 力ポ ンプ	車 両に 積載 して ない もの
県計	146	65	3	4	17	3	2	1	2	18	0	170	34	3	29	0	0	28	53
広島市	34	38	0	3	9	1	0	0	0	3	0	50	8	1	8	0	0	2	42
呉市	21	3	0	0	1	0	1	0	0	2	0	16	3	0	2	0	0	6	0
三原市	8	3	0	0	1	0	0	0	0	2	0	9	3	0	1	0	0	2	0
尾道市	9	3	1	0	0	1	0	0	0	1	0	10	1	0	1	0	0	3	0
大竹市	2	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1	0	1	0	0	0	2
東広島市	16	4	0	1	1	0	1	0	0	3	0	19	0	0	3	0	0	1	0
廿日市市	5	4	0	0	1	0	0	0	0	1	0	11	0	1	2	0	0	1	0
安芸高田市	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	0	1	0	0	0	3
江田島市	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	2	0	1	0	0	2	0
府中町	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1	0	1	0	0	1	2
北広島町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	1	0	0	0	2
備北地区消防組合	15	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	13	6	0	2	0	0	0	0
福山地区消防組合	27	5	1	0	2	1	0	0	0	2	0	21	7	1	5	0	0	10	2

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その2)

(令和4年4月1日現在 単位:台)

区分 消防本部名	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自消防活動全輪自動車用	水槽車	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	起震車	その他の車両	ヘリコプター	海水利用型消防水利用
県計	0	35	0	34	0	0	0	0	0	0	2	2	0	3	4	0	1	65	1	1
広島市	0	11	0	9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	23	1	1
呉市	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	10	0	0
三原市	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0
尾道市	0	7	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
大竹市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
東広島市	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	10	0	0
廿日市市	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	11	0	0
安芸高田市	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
江田島市	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0
府中町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北広島町	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
備北地区消防組合	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
福山地区消防組合	0	8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0



第1-10表 消防ポンプ自動車等現有数(消防団)

(令和4年4月1日現在 単位:台)

区分 団体名	上 自 動 車 ( B 1 以 上)	普 通 消 防 ポ ン プ	水 槽 付 消 防 ポ ン プ ( B 1 以 上)	指 揮 車	小型動力ポンプ			広 報 車	搬 送 機 材	水 槽 車	其 他
					付 積 載 車	し 車 て 両 い に 積 載 も の	手 引 動 力 ポ ン プ				
県計	172	2	33	1,219	222	5	8	1	1	13	
広島市	32	0	0	124	30	0	0	0	0	0	
呉市	0	0	1	135	3	0	1	0	0	2	
竹原市	0	0	1	27	2	0	0	0	0	0	
三原市	7	0	0	51	55	0	2	0	0	0	
尾道市	4	0	5	123	12	0	0	1	0	3	
福山市	59	0	1	111	2	0	1	0	0	0	
府中市	9	0	1	35	1	0	1	0	0	0	
三次市	8	0	1	121	2	0	1	0	0	0	
庄原市	4	0	0	96	59	0	0	0	0	4	
大竹市	1	0	1	24	0	0	1	0	0	2	
東広島市	8	0	1	62	22	0	0	0	0	0	
廿日市市	5	0	2	45	0	5	0	0	0	0	
安芸高田市	4	2	6	45	14	0	0	0	1	0	
江田島市	9	0	1	28	0	0	0	0	0	0	
府中町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
海田町	0	0	0	8	3	0	0	0	0	0	
熊野町	0	0	0	11	1	0	1	0	0	0	
坂町	1	0	0	12	5	0	0	0	0	0	
安芸太田町	3	0	4	32	1	0	0	0	0	0	
北広島町	3	0	0	40	0	0	0	0	0	2	
大崎上島町	0	0	0	26	7	0	0	0	0	0	
世羅町	3	0	3	42	0	0	0	0	0	0	
神石高原町	9	0	4	21	3	0	0	0	0	0	

第1-11表 消防水利の現況(その1)

(令和4年4月1日現在)

	合 計	消 火 栓			防 火 水 槽															井 戸		
		計	公 設	私 設	計	100m <sup>3</sup> 以上				小 計	防火水槽のうち公設				小 計	防火水槽のうち私設				計	公 設	私 設
						100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満		100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満		100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満			
合計	72,041	60,310	58,385	1,925	11,523	355	509	8,511	2,148	9,261	109	231	7,568	1,353	2,262	246	278	943	795	208	18	190
広島市	29,765	27,548	26,858	690	2,217	155	184	1,686	192	1,446	33	28	1,314	71	771	122	156	372	121	—	—	—
呉市	5,529	4,822	4,621	201	705	40	66	488	111	482	5	46	370	61	223	35	20	118	50	2	—	2
竹原市	538	361	353	8	172	5	4	21	142	148	3	2	11	132	24	2	2	10	10	5	1	4
三原市	1,721	1,015	1,015	—	694	18	24	549	103	570	6	16	486	62	124	12	8	63	41	12	1	11
尾道市	4,005	3,521	3,406	115	484	16	15	354	99	379	2	4	307	66	105	14	11	47	33	—	—	—
福山市	9,359	8,248	7,556	692	1,083	39	61	816	167	869	22	34	711	102	214	17	27	105	65	28	16	12
府中市	1,099	741	740	1	358	—	6	295	57	351	—	4	291	56	7	—	2	4	1	—	—	—
三次市	2,294	1,439	1,439	—	855	5	—	660	190	815	—	—	635	180	40	5	—	25	10	—	—	—
庄原市	1,659	1,027	1,027	—	632	3	18	456	155	620	2	17	453	148	12	1	1	3	7	—	—	—
大竹市	847	814	747	67	33	—	2	30	1	32	—	2	29	1	1	—	—	1	—	—	—	—
東広島市	5,323	4,459	4,435	24	864	18	26	703	117	744	7	20	627	90	120	11	6	76	27	—	—	—
廿日市市	2,372	1,881	1,852	29	490	19	19	442	10	472	16	16	430	10	18	3	3	12	—	1	—	1
安芸高田市	644	147	147	—	497	5	3	396	93	470	4	3	389	74	27	1	—	7	19	—	—	—
江田島市	796	528	528	—	268	9	18	129	112	225	4	12	120	89	43	5	6	9	23	—	—	—
府中町	1,177	1,104	1,078	26	73	5	8	54	6	36	—	—	33	3	37	5	8	21	3	—	—	—
海田町	835	622	609	13	77	6	10	44	17	34	—	—	28	6	43	6	10	16	11	136	—	136
熊野町	516	443	436	7	73	—	4	67	2	57	—	—	57	—	16	—	4	10	2	—	—	—
坂町	595	509	508	1	86	4	13	66	3	48	1	1	46	—	38	3	12	20	3	—	—	—
安芸太田町	441	189	183	6	252	—	—	158	94	165	—	—	152	13	87	—	—	6	81	—	—	—
北広島町	821	423	381	42	398	—	—	211	187	245	—	—	206	39	153	—	—	5	148	—	—	—
大崎上島町	270	114	111	3	155	2	2	135	16	148	1	1	132	14	7	1	1	3	2	1	—	1
世羅町	648	208	208	—	417	—	—	343	74	415	—	—	342	73	2	—	—	1	1	23	—	23
神石高原町	787	147	147	—	640	6	26	408	200	490	3	25	399	63	150	3	1	9	137	—	—	—

第1-11表 消防水利の現況(その2)

(令和4年4月1日現在)

	その他						
	計	河川・溝等	海・湖	プ ー ル	濠・池等	下水道	その他
合計	8,538	4,511	590	809	2,188	—	440
広島市	925	586	45	261	33	—	—
呉市	543	50	230	50	3	—	210
竹原市	122	10	67	14	31	—	—
三原市	370	171	2	30	144	—	23
尾道市	554	72	71	36	353	—	22
福山市	677	140	25	130	382	—	—
府中市	173	130	—	16	27	—	—
三次市	537	499	—	38	—	—	—
庄原市	874	836	—	38	—	—	—
大竹市	25	9	7	4	5	—	—
東広島市	1,965	993	18	60	786	—	108
廿日市市	433	330	75	22	5	—	1
安芸高田市	371	285	—	22	64	—	—
江田島市	93	2	42	5	44	—	—
府中町	7	—	—	7	—	—	—
海田町	23	9	2	9	3	—	—
熊野町	59	15	—	6	38	—	—
坂町	4	—	—	4	—	—	—
安芸太田町	80	71	—	7	2	—	—
北広島町	141	91	—	12	38	—	—
大崎上島町	119	1	6	4	61	—	47
世羅町	156	68	—	16	72	—	—
神石高原町	287	143	—	18	97	—	29

第1-12表 化学消火薬剤備蓄状況

(令和4年4月1日現在)

区分 消防本部名	計 (k l)  (ア) ~ (オ)	化学消火薬剤種別				
		たん白系 (k l)		合成界面 活性剤  (k l) (ウ)	水成膜泡 消火薬剤  (k l) (エ)	水溶性液体 用 泡消火薬剤 (耐アル コール用)  (k l) (オ)
		3%型  (ア)	6%型  (イ)			
県計	71.90	27.04	0.00	23.89	14.97	6.00
広島市	6.87	—	—	2.15	—	4.72
呉市	3.96	—	—	1.68	2.28	—
三原市	4.72	—	—	1.10	3.62	—
尾道市	4.32	—	—	4.28	0.04	—
大竹市	16.50	16.50	—	—	—	—
東広島市	3.01	—	—	2.57	0.36	0.08
廿日市市	0.90	—	—	0.90	—	—
安芸高田市	1.20	—	—	—	1.20	—
江田島市	16.80	10.00	—	—	6.80	—
府中町	0.30	—	—	0.30	—	—
北広島町	0.90	0.12	—	0.78	—	—
備北地区消防組合	2.08	0.42	—	0.99	0.67	—
福山地区消防組合	10.34	—	—	9.14	—	1.20